

写真部門 入賞作品



最優秀賞



【タイトル】
おばあちゃんのおもてなし

【出品者のコメント】
田舎のおばあちゃんが作ってくれる煮物やお吸い物。おばあちゃんのやさしい味に、子供もみなおいしくいただきます。
(東京都 中村 靖 様)



優秀賞



【タイトル】
干し柿のカーテン

【出品者コメント】
晩秋の山里では、干し柿作りが最盛期を迎える。寒暖の差をうまく利用し、乾燥させると甘い干し柿ができる。
(佐賀県 梅野 秀和 様)



優秀賞



【タイトル】
いただきます

【出品者コメント】
チャグチャグ馬コの日のお昼時、馬コも人も美味しい食事に舌鼓。和食は子供たちの元気の源です。
(岩手県 蒲澤 隆治 様)



優秀賞



【タイトル】
手作りおせちを娘へ

【出品者コメント】
毎年、お正月のお花を活け、おせち料理は全て手作り。娘が二十歳になり、今年是一緒に。和食の基本が詰まっている。季節の料理を母から娘へ。日常が伝わる文化は家庭から。
(東京都 三沢 めぐみ 様)



審査員特別賞



【タイトル】
おめでとうさん

【出品者コメント】
元旦、家族一同八畳一間に集まりました、健康で集まれたこと、健康に食べられることに感謝です。
(京都府 富田 明廣 様)



審査員特別賞



【タイトル】
大好物づくしの夕食

【出品者コメント】
お米は、母のふるさと北海道の新品種「きたくりん」。ブロッコリーには、父のふるさと西伊豆の鰹節をたっぷりのせて。質素？いやシンプルですが、大好物づくしの夕食なのです。
(静岡県 馬場 朋子 様)



審査員特別賞



【タイトル】
心を込めて百日の祝い

【出品者コメント】
生後百日を迎えた娘。食器も献立も歯固めの石も、しきたり通りに全てを用意できませんでした。一汁三菜に心を込めて、2歳の息子も笑顔でお祝いしました。ハレの日の『特別』を精一杯伝えていきたいと思いました。
(埼玉県 和田 資子 様)